

社会福祉法人・顕真会



社会福祉法人・守破離

## 「社会福祉法人守破離」への改称の理由 - 伝統への挑戦 -

### 理由 1

昭和 49 年に社会福祉法人として創立、保育園経営を始めて以来、来春 4 月で 45 年を迎える。理事長は高齢を迎えて、将来の法人の組織強化を図ることを思えば、後に続く人たちが本法人の過去の歴史や保育実績を回顧するだけでなく、新しい時代に合った多様な創意と工夫を入れた法人経営をしてもらいたいという願いがある。

### 理由 2

平成の元号が今年の平成 30 年で終わり、新しい元号が来春に決定されることになり、新たな時代に本法人の名を改称することは、保育を継続し担っていく次代の者たちにとっては、保育の歴史を振り返りまた紐解く上で、節目となりわかりやすくなる。なお、これまでの保育の取り組みを過去の事実を研究し、新しい知識や見解をひらく機会を設定することも必要であると感じている。

### 理由 3

横浜市から公立保育園の民間移管を受けて、2020年度より横浜市で3園目の施設が誕生する。本法人から職員 3 人が園長等の幹部職員として異動することになった。

秋葉保育園は、元号が変わるこの年に認定こども園として移行することが認可され、「幼保連携型認定こども園」として展開していくことが決定した。

### 理由 4

名は体を表すというが、「顕真会」つまり「真実を顕かにする」という妙妙たる法人名を本法人の元理事者から授けてもらったが、ただ「真実を顕かにする」とどまらず、「真実をどう受け止め」、「どう活かすか」という展開にさせていくことも必要である。特に子供の処遇、職員処遇をより向上させるためにも従来の型を破り、地域にとってかけがえのない施設として躍進してもらいたい。

—成長を求める—

